

<災害ボランティア実務者養成講座>

情報活用モデル研究～ 311から学ぶ

2013年2月4日 2.1版

2013年6月2日 2.6版

ホームページお助け隊 カール(吉田和史)

＜進行予定＞

- | | |
|-------------|-------------|
| 9:30-10:00 | ウォーミングアップ |
| 10:00-11:00 | 災害と情報活用 |
| 11:20-11:50 | ワタシの体験 |
| 13:10-14:00 | 体験しましょう |
| 14:10-14:50 | ホームページお助け隊 |
| 15:00-16:00 | ゲストコーナー(予定) |

9:30-10:00 ウォーミングアップ

- SNS(ソーシャル・ネットワークサービス)ってなーに？
- ツイッター、フェイスブックやっていますか
- 今の活動を報告するホームページありますか
- 震災に情報活用なんてトンデモない
- 地域防災活動の悩みはありますか
- 他所の団体のことを知りたいですか
- PCもスマホも苦手。メールも面倒。

15:00－15:30 自由発言コーナー

- 復興まちづくりは誰のため
- 住民が主役(主体)になるとき
- よそ者は、きっかけづくりと背中押し
- 箱ものや福祉に力があるが、情報活用はあと回し
- ホームページ事例から見る現地の思い
- スマホ時代はユニバーサル(写真・映像)
- 使い慣れ～写メ、デジカメ動画、youtube、地図
- 結局、ひと に帰結する

10:00-11:00 災害と情報活用

- 情報ボランティアって何？
- ビッグデータから発災時行動をみる(NHK)
- 目でわかる情報トライアングル
 ツイッター／フェイスブック／ホームページ
- 水・食糧・住い・・・ プラス 生の情報で安心安全
- 新しい公共と情報活用
 iksvn(HP／BLOG、FB、Twi)
 グーグルマップ／eコミュマップ
 地域災ボラのサイト(例。横浜市瀬谷区)

災害と情報トライアングル

ツイッター(twitter)
フェイスブック(facebook)
ホームページ／ブログ
+TV局+地域FM局

NHKスペシャル～ビッグデータ

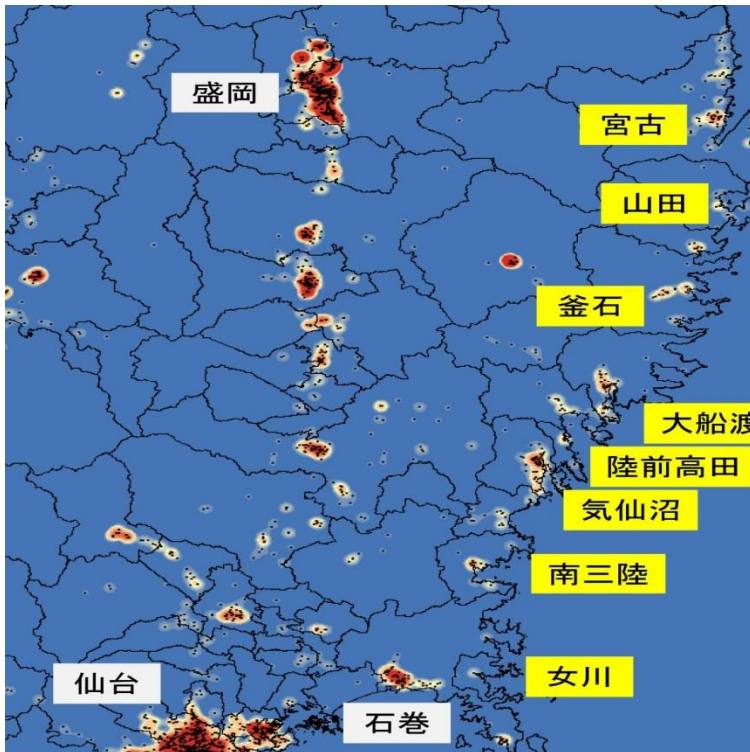
<http://www.nhk.or.jp/special/detail/2013/0303/index.html>

The screenshot shows the NHK Special website interface. At the top, there's a navigation bar with '番組紹介', '放送予定', 'これまでの放送', 'Nspaves', '番組関連商品', and 'ご意見・ご感想'. Below this is a search bar for 'NHKスペシャル内を検索' with a dropdown menu set to 'すべてのジャンル'. The main content area is titled '放送内容' and features a sidebar with a category list: 'すべて', '社会', '国際', '政治', '経済', '歴史・紀行', '災害', '自然・環境', '文化・芸術・エンターテインメント', '医療・健康', '宇宙・科学・テクノロジー', '討論', '子ども', '人物', 'スポーツ'. The '災害' category is selected, leading to a page titled '“いのちの記録”を未来へ～震災ビッグデータ～'. The page includes a '初回放送' section with the date '2013年3月3日(日)' and time '午後9時00分～9時58分'. A '関連ジャンル' section lists '災害'. A large map of Japan is displayed with a heatmap overlay, showing high-intensity areas in red and yellow. A date stamp '2011/03/16 12:15:48' is visible on the map. Below the map, there's a text block starting with '1万8500人の死者・行方不明者を出した東日本大震災。今、関係各機関が持つ膨大な災害情報＝「震災ビッグデータ」から震災の全貌を明らかにする動きが広がっている。' and another paragraph mentioning '去年9月からNHKやGoogle日本法人、ツイッター社など8社・団体が、それぞれが有する膨大な災害関連情報を持ち寄り、解析を試みている。' and 'さらに、このビッグデータを利用して「新たな防災ツール」を構築しようと、産官学を越えてさまざまなプロジェクトも立ち上がっている。' The page ends with '番組では、あの日人々が何を求め、どう行動したのが、残された映像な'.



ツイッター発信で被災度を判定

- 東日本大震災では、沿岸部のつぶやきが皆無



- 沿岸部のtweet分布は夜間光分布≒都市分布と似ている
- 実際にはこれらtweetのほとんどはjpfinderやpinqa
- この2アカウントを除くと沿岸部からのtweetは皆無であり、被害の甚大さを示唆する
- この2アカウントを除いたマップを逐次作成することも可能
 - 何もtweetがないところに新しいtweetが現れば着目すべきポイントとなる
 - 今回の場合、実際には沿岸部からの情報はほとんど出てこない

ツイッター～ライフライン

https://twitter.com/who_to_follow/lifeline

ホーム つながり # 見つける アカウント 検索

ツイート
アクティビティ
ライフライン
おすすめユーザー
友だちを見つける
カテゴリー別に見る

トレンド・変更する
#TEDxTokyo
#prettyrhythm
#jewelpet
#2ch
雨降り
送料無料
母の日
MNP
2013年
Amazon

© 2013 Twitter Twitter社について ヘルプ 規約 プライバシー ブログ ステータス アプリ連携 素材 求人 広告主 ビジネス メディア 開発者

ライフライン

郵便番号を入力して地域のライフライン関連アカウントを探してみましよう
ご利用のモバイル端末で、ツイート通知を受け取ることができます。詳細はこちらをご覧ください。

2570003 検索

この検索以外の目的で郵便番号を使用することはありません。

tenki.jp @tenkijp
日本気象協会が提供する天気総合ポータルサイトtenki.jp。自分だけの天気予報ページMY tenki.jpを作ることもできます。facebookも始めました(<http://t.co/Y12m64U>)

総務省消防庁 @FDMA_JAPAN
大規模災害に関する情報や総務省消防庁からの報道資料等を提供します。リンク先のファイルの容量が大きいため、パソコン端末での利用をおすすめします。あらかじめガイドラインをご覧ください。災害情報・ご意見は@FDMA_JAPANまでお願いします。いただいた情報を今後の業務の参考とさせていただきます。

首相官邸 (災害情報) @Kantei_Saigai
本アカウントは首相官邸の公式アカウントです。首相官邸から災害関連の政府活動情報をお届けいたします。

プロフィール
tenki.jp
tenki.jp地震情報
@tenkijp_jishin
tenki.jpの公式アカウント。地震情報を速報でお伝えします。tenki.jp/bousai/earthquake/ スマホ: @tenkijp_bousai/earthquake/

プロフィール
首相官邸
首相官邸 (災害情報)
@Kantei_Saigai
本アカウントは首相官邸の公式アカウントです。首相官邸から災害関連の政府活動情報をお届けいたします。
<http://www.kantei.go.jp/>

2,803 ツイート 9 フォロー 758,646 フォロワー

ながゆまさん、i@eaterさん、かながわ災害情報ボラさんと他100+人にフォローされています

首相官邸 (災害情報) @Kantei_Saigai
【地震関連】 本日の兵庫県淡路島付近を震源とする地震について、人的被害等の詳細、交通・ライフライン被害、政府や各府県庁の対応等の情報をまとめています。随時更新していきます。=twme.jp/pmo/0121

首相官邸 (災害情報) @Kantei_Saigai
【地震関連 (動画アップ)】 本日4月13日早朝、菅官房長官は、兵庫県

ツイッター～かながわ災害情報ボラ

<https://twitter.com/iksvn119>



地図づくり～グーグルマップ活用例

<http://goo.gl/maps/BqCcE>

神奈川県内の社協
とボラセン所在地



逃げ地図

- こんな紹介ありました・・
- <http://www.nigechizuproject.com/>

「避難地形時間地図」(通称: 逃げ地図)とは

東日本大震災直後、日建設計は東北の建築学生をオープンテラスとして東京に招き、学生とともに被災地のリサーチに取り組みました。

オープンテラスでの学生たちのひた向きな姿勢に刺激を受け、日建設計有志は震災復興ボランティア部を結成しました。私たちの活動の一つとして、震災直後の避難所や道路が破壊された地域において、再集の津波到来に不安を抱く被災地住民の方々の声を聞き、避難ルートの検討と作成のお手伝いをさせていただきました。その後、地図上に逃げる津波の履歴を重ね重ね合わせて津波危険性のある地区を濃淡で表現し、また安全な地区へ移動するための逃げ道に所要時間の情報を色分けすることをご提案し、地図上に避難に関する特種情報を可視化させることができました。この特種情報を取り込んだ地図を私たちは「逃げ地図」と呼びました。

しかし実際に避難ルート図としてご利用いただくには、「逃げ地図」の入力情報の精度を上げる必要があります。本サイトで表示している逃げ地図は、作成方法や地図の履歴を公開しているため、必ずしも最新の情報が反映されていない場合があります。

逃げ地図 2.0

詳しくはこちら

逃げ地図アーカイブ

- 神奈川県鎌倉市材木座地区の逃げ地図
- 富城県本吉郡南三陸町三陸川地区の逃げ地図
- 富城県本吉郡南三陸町長湊清水地区の逃げ地図
- 岩手県陸前高田市長部地区の逃げ地図
- 富城県気仙沼市巖谷地区の逃げ地図

逃げる町づくりを支援する～

逃げ地図2.0について 公式Facebookページ

サイト内検索

逃げ地図 アーカイブ

活動記録 (外部サイト)

お問い合わせ

逃げる町づくりを支援する～

逃げ地図2.0について 公式Facebookページ

サイト内検索

逃げ地図 アーカイブ

活動記録 (外部サイト)

お問い合わせ

逃げる町づくりを支援する～

逃げ地図2.0について 公式Facebookページ

サイト内検索

逃げ地図 アーカイブ

活動記録 (外部サイト)

お問い合わせ

ステップ1～10を順番にご覧ください。

キーボードの左右キー (←) でステップが切り替わります。

STEP4 色分け1

STEP5 色分け2

STEP6 色分け3

STEP7 色分け4

STEP8 色分け5

STEP9 色分け6

STEP10 完成

STEP1 色分け1

STEP2 色分け2

STEP3 色分け3

STEP4 色分け4

STEP5 色分け5

STEP6 色分け6

STEP7 色分け7

STEP8 色分け8

STEP9 色分け9

STEP10 完成

距離(m) 120 250 380 510 640 770 900 1030m

標高(m) 3 6 9 12 15 18 21 249m

FBグループ～iKSVN 災害時情報活用

<https://www.facebook.com/groups/141231586017341/>



iksvn2012 情報 イベント 写真 ファイル

投稿する 画像/動画を追加 質問する ファイルを追加

何か書く...

最近の投稿

小林 昌巳
ロイター、四川省で地震と。
<http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPTYE93J00D20130420>

中国四川省でM7.0の地震、約100人が死傷との報道 | Reuters
jp.reuters.com
【北京 20日 ロイター】 中国の四川省で20日、マグニチュード（M）7.0の地震が発生し、同国国営メディアによると約100人が死傷した。

いいね！・コメントする・投稿をフォローする・シェア 4月20日 11:34

21人が表示済み

伊藤 朋子 うわ、これも5年前の四川大地震の余震でしょうか
4月20日 11:40・いいね！

谷本 恵子 大変...
4月20日 11:45・いいね！

伊藤 朋子 四川大地震の場所とは300キロも離れているのですね。別の地震だ。
4月21日 11:06・いいね！・👍 1

コメントする...



西田 和史
同上訓練でのボラセン設置マップができた。早速グループマップに載
録。

<同上訓練>2/24 14:46
災害時ボラセン設置マップ

いいね！・コメントする・投稿をフォローする・シェア 2月24日 12:18

小林昌巳さん、伊藤 朋子さん、藤原さんが「いいね！」を寄っています。
コメントする

35人が表示済み

iKSVN～災害時情報活用

<http://iksvn.jimdo.com>



iksvn「かながわ災害情報ボランティア」2012年度活動記録サイト

最新情報 活動報告 facebookページ 動画 開発チームブログ 防災情報

市町村発の災害情報 公共交通機関情報 お問い合わせ


開発チームブログ

防災まち歩きをツイッターとガーグルマップで記録する 21月 1日

防災まち歩きは、実際に、街を歩いて、防災の視点から地域の様子を見て考えよう、という趣旨の防災イベントです。写真を取って、あとから地図に書き込んで地域の防災マップを手づくりする、というのが趣旨ですが、撮影した写真の整理、マップ化などに後処理に意外と手がかかります。写真を撮影し、位置情報付のツイッターでつぶやく、それをグーグルマップにマッピングするというやり方で、マップ作りをしてみました。1月21日10時～12時、コースはJR新子安駅から京急仲木戸駅までの約2キロの道のりです。

続きを読む 90コメント

東日本大震災ビッグデータワークショップ(Project311)より 21月 11日



～災害時の情報発信を検証する報告イベントを紹介しまし
す。
大震災後のTwitter分析など多数(スライドも発表資料あり)

たかたか140文字と侮れない、研究発表にあるこれからの情報発信と活用での期待。
研究機関、大学、メディア、グーグル、twitter社など

2012年8月

by KDDI KDDI Info Communications

Jimdo

無料でホームページを作成しませんか？ Jimdoはすべてクリック&タイプでサービスを作成できるサービスです。今すぐja.jimdo.comで登録し、作成しましょう！

全国のコミュニケーション視聴

かながわ災害情報ボランティアネットワーク #iksvn

最新情報 活動報告 facebookページ 動画 開発チームブログ 防災情報

市町村発の災害情報 公共交通機関情報 お問い合わせ

気象庁の教育ビデオ-釜石市鶯住居小学校的『津波から逃げる』

気象庁の教育ビデオ-津波から逃げる

活動の様子 <動画> (津波から逃げる)

活動中の風景 (スライド表示)

今日の図と付録で想定した地域と災害ボラセンの位置 (グーグルマップにて作成)

活動中の風景 (スライド表示)

ための情報共有ユーザー

瀬谷災害ボランティアネットワーク

<http://seya-svn.jimdo.com/>

瀬谷区災害ボランティアネットワーク

トップ 新着情報 瀬谷災害ボランティア活動記録 瀬谷災害ボランティア活動日程 瀬谷災害ボランティアネットワークとは 瀬谷区の地域防災拠点

横浜市の災ボラ 神奈川県の災ボラ 防災関連リンク 瀬谷区の拠所

平成25年度瀬谷区災害ボランティアネットワーク総会/講演会/研修会のご案内
 日時：5月20日（月）15：30～17：30
 場所：横浜市瀬谷区二ツ橋町469 せやまる・ふれあい館2階多目的研修室
 講演会テーマ：改訂された横浜市防災計画震災対策編—災ボラネットの役割（佐藤信行氏）
 研修会テーマ：知的障害者理解について（アトママ）

瀬谷災害ボランティアネットワークホームページをリニューアルしました。右の図形クリックで音声読上げが始まります。読上げが始まらない時は **コチラ** をクリックして下さい。

音声読上げ→

3月2～3日静岡県社会福祉会館で開催された「静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練」に参加しました。遠野市長のレクチャーを受け、後方支援の考えを取り入れた訓練で良い勉強になりました。瀬谷区は伊豆半島の松崎町と被災地と後方支援について様々な意見交換しました。

記事 ● 宣言

by KDDI Jimdo

無料でホームページを作成しませんか？ Jimdoはすべてクリック&タイプでサイトを作成できるサービスです。今すぐ jp.jimdo.com で登録し、作成しましょう！

いいね！ 山根 麻衣子さん、滝金 神志 A.、あづま 大

Facebook Twitter

ホームページお助け隊

ホームページお助け隊

KSVN

facebook

瀬谷区災害ボランティアネットワーク

「いいね！」しています

メッセージ

いいね！ 22

瀬谷区災害ボランティアネットワークとは？（一部、音声読み上げ付き）

設置・運営マニュアル イメージ図 災ボラネットワークとは パンフレット 規約 ハンドブック 協定書

瀬谷区災害ボランティアネットワーク役員・運営マニュアル

地域活動拠点、災害対策本部、災害ボランティアセンター・イメージ図（印刷は [ココ](#) をクリックして下さい）

市民 各地域

ボランティアの募集 避難ニーズ 地域防災拠点 連携

前管内ニズ等による募集 ボランティアの募集 災本各都府県

各都府県 連携

各都府県 連携

区センター間の取組調整、情報提供

連絡調整 物資等支援

市災害ボランティアセンター【市域の総合的な拠点】

市域 連携 本都府県

ボランティアセンター

全国からのボランティア

参考

高速道路 ボランティア数 スタック等・物資等

情報発信 支援活動

関会社

11:20-11:50 ワタシの体験

- 神奈川ボラステでホッチキス、受付、洗濯
- 現地ボラセン体験(東松島)
- ボラバススタッフ(陸前高田、釜石、大槌)
- 復興支援ITボランティア(大船渡)
- わかめ販売(南三陸)
- わかめゼミナール(大船渡)
- こども達の笑顔を、ピアノ寄贈仲介(大槌)

いろいろな活動に参加して

ボラステ事務

ボラセンスタッフ

ボラバススタッフ

ITお助け隊

ホームページお助け隊

この2年間のわたしの関わり

- **KSVN:ボラステ情報ボランティア活動(事務、IT)**
- **KSVN:東松島市ボランティアセンターでの短期研修**
- **KSVN:ボラバス岩手便・スタッフで現地活動**
- **KSVN:ホームページお助け隊活動**
- **大和市災ボラ:東松島市での活動スタッフ**
- **ボランティアインフォ:ホームページ作成支援**
- **大槌町鹿子踊り伝承館ドロノキ・プロジェクト**
- **NPO事業サポートセンター:ITボランティア**



関わりの動機

- 定年後に、社会活動に関わらないと・・・
- 横浜のNPOなどのセミナー等に参加したものの
- 2011/5月に情報ボランティア募集案内メール
- 何ができるかできないか、とりあえず行こう
- とりあえず何でもやってみよう
- ハード系作業からIT系へのシフト
- まちづくり支援にホームページは役立つの
- 人とのつながり、まちの変化に刺激されて



現地で感じてみよう

- 東松島ボランティアセンター(矢本・大曲・赤井)
- 岩手ボラバスのスタッフ(陸前高田・釜石・大槌)
- 大和から東松島支援(野蒜)
- こども達に笑顔を！ツアー(遠野・大槌)
- 復興支援ITボランティア(大船渡)



東松島ボランティアセンター

わずか10日程度でしたが、貴重な体験
情報活用ではなくハードボラ体験

現場は、携帯電話とペンで十分

- 停電状態、設備の電気系統故障
- **自転車**が有効(本部や現場との往復)
- 本部とは電話連絡、紙にメモ書き
- 受付して、現地の地図を渡す
- そもそも**土地勘**ないので自転車で土地勘養う
- 団体のスタッフはリピータ多く、手間かからず
- 道具の準備、片付け(泥、清掃)で**スタッフ多忙**
- 活動記録、マッチング用紙へのフィードバック



前夜のマッチング作業



- 本部からマッチング情報(ニーズとボラ人数)
- 活動終了後に、**深夜まで翌日のマッチング**
 - 活動内容が現地に行くまでわからない理由
 - 遠野まごころでは、活動当日朝にマッチング
- 活動バッファー 活動量の多い場所で**作業調整**
- マッチングは『**えい！や**』で決めることが多い
- 臨機応援の対応、采配は**ひとり**がよい

ITは役立ったか



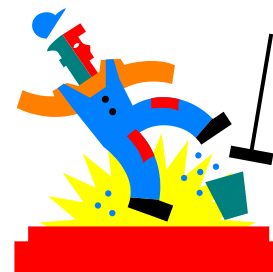
- 当初、ボラセンに必要なIT化、応援要否を調査
- 活動**始まったときに使えるツール**しか使わない
- IT活用：ボラ・マッチング登録、活動先地図の入力
- スマホ時代は事情が変わるかも。バッテリーが命。
- 『ITお助け隊』構想棚上げ。
- **ボラセン発信**のホームページとツイッター発信
→ 特定スタッフの**陰の努力**(深夜、早朝)

スタッフ共同生活



- ボラセン本部近くの寮をスタッフ向けに開放
- 志願ボラ10人位が同居、自炊、入浴洗濯は市内
- 社協派遣社、女子は社協の研修設備に宿泊
- 概ね**10日から1か月**で入れ替わる
- 2週間以上の活動継続でないと**足手まとい**
- 活動後の寮での**懇親・情報交換**が元気のもと
→裏話に真実(ストレス発散、活動の動機など)

いろいろなこと



- 1日のボラ活動は午前・午後**2時間**程度
- 始まると終わりに待ち時間が長く、寒さに耐える場面
- **団体行動ができない**個人ボラへの対応→退去
- 勝手な行動(**なんでも引き受けはダメ**)
- 活動方針は安全最優先の**社協ルール**
- 商業施設は対象外。床下作業・重量物は原則NO。
- **地味な活動**は人気なく、とガテン系作業に人気だが
- 住民からの感謝の言葉、親切が報酬
- **写真も被災地見学も良識の範囲で許容**

ハードボラ活動で気づいたこと



- 真夏のスポーツ飲料、あっという間の**2リットル消費**
- 高圧洗浄機と発電機(ガソリンは保管場所要)
- ケータイ/スマホ/タブレット、& **充電設備**
- 猫車(一輪車)、ボール、リフター(側溝蓋吊り上げ)



- ゴム手袋より皮製手袋(刺傷防止)
- 夏用下着(放熱、汗)、冬用下着(保温)
- 張り切りすぎると**腰を痛める**
- ありがとう、おつかれさま、の**挨拶**

www.com



13:10-14:00 体験しよう

- **実習編**

ツイッター

～みんなで作るラジオニュース

☆検索駆使

☆信頼できる発信者をフォロー

フェイスブック

～仲間の近況報告

☆つながる

ブログ、HP

～個人掲示板ニュース、広報

☆記録、意思表示

14:10-14:50 ホームページお助け隊

- 2012年5月頃から緩くスタート
- お助け隊ホームページの紹介
- ママハウス(釜石・仮設団地)
- ホテル三陽(陸前高田・旅館業)
- みらい南三陸(南三陸・仮設団地)
- 小川旅館(大槌・旅館業)
- きらり復幸商店街(大槌)
- ベルガーディア鯨山(大槌)
- シニアネットリアス大船渡(大船渡)

ホームページ作成支援

**本当に役立つのか
支援先のそれぞれの事情が**

ホームページは難しい！神話の崩壊

あれ、難しいことだと思っていた
(そう、従来はHTMLとか・・・)

ツール(ソフト)のインストールがいらぬ

パソコンとネットがあれば、いつでもどこでもできる

最近は、wifi無線環境でどこでもらくらく。

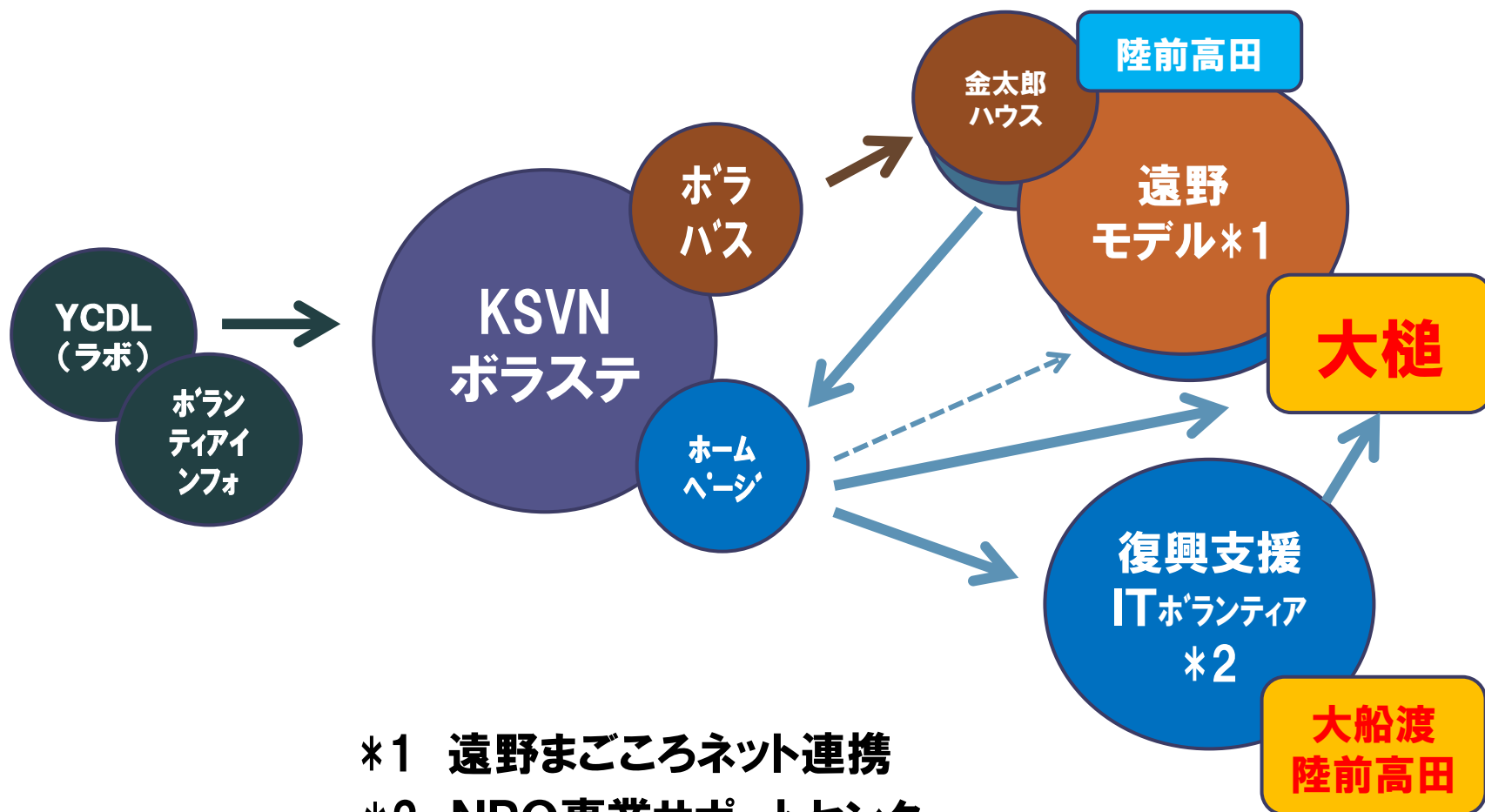
仲間と学ぶ:FBグループで教え合うのもいい



ホームページお助け隊の実績



支援の背景は偶然の流れ



*1 遠野まごころネット連携

*2 NPO事業サポートセンター

ホームページを作るつながり

- 依頼 ～紹介／クチコミ／その場の会話で
- 取材 ～サイト要件、内容(写真と文章)
- 作る ～拙速で作り、希望・意見を反映
- 公開 ～(検索でヒットする設定も)、紹介・拡散
- 更新 ～依頼者自身と代理更新で半々くらい



誰を支援するか

- **商売(お店、旅館など)**

榎ノ樹、花文、ホテル三陽、小川旅館、タカマス民宿、h.イマジ

- **商売(仮設住宅での加工食品、アクセサリーなど)**

みらい南三陸、石巻シュクラン、結い産直、産直リプル

- **まちの情報発信**

ベルガーディア鯨山、小槌神社、SNR大船渡、大槌ファンクラブ、

- **NPO活動の報告**

NPOなとわ、国道45号撮影班、P@CT、菜の花、ママハウス、シェアハウスin鎌倉

- **KSVN関連**

金太郎ハウス、iKSVN、教育・こども支援、みちのく絆めぐり、相模原災害VN、瀬谷災害VN、iKSVN



ホームページがいっぱい。
<http://homepage-otasuke.jimdo.com/>

支援の範囲

- 作成から更新まで支援（赤矢印 → ）

樫ノ樹、花文、小川旅館、タカマス民宿、みらい南三陸、石巻シュ克蘭、小鍬神社、NPOなどわ

- 作成時のみ支援（青矢印 → ）

ホテル三陽、ベルガーディア鯨山、国道45号撮影班、P@CT、ママハウス、金太郎ハウス

- 作成講座、あとは自作（青矢印 → ）

SNR大船渡、シェアハウスin鎌倉

- 現地お助け隊の育成 → これからの課題

横浜(県サポ)講座、岩手産業振興相談センター??



ホームページの構成は概ね同じ

- サイト(代表)のご挨拶、紹介
- ブログ(お知らせ、トピックス)
- 商品やサービスの紹介、購入・支払方法
- 事業や活動の様子(写真、動画など)
- 案内地図
- お問い合わせ
- 関係するサイトのリンク



商売：金太郎ハウスに支援依頼

<ホテル三陽>

- 陸前高田市商工会⇒金太郎スタッフ
- 集客のため、専用ホームページが欲しい

<KSVNに打診>

- メール回覧で拳手あり(旧ITお助け隊)
- 現地依頼元とコンタクトし意向確認
- 試作品で内容などの確認依頼
- リリース後、何度か手直し
- 現在は、基本的に依頼元が更新+後方支援。



仮設団地：ワカメ加工で元気と資金

＜NPOみらい南三陸＞ ＊NHK放映

- 仮設のお母さん達がワカメ販売したい
- 支援団体の知人から対応打診

＜初めてのホームページ作成＞

- 南三陸支援ブログの紹介などで、
あっという間に注文殺到、売り切れの報告
- 注文は☎ & FAX, 支払は振込・書留
- 6か月後に初めて依頼主に現地で対面。☎とメール。
- ワカメにつづき書籍『南三陸からの手紙』も販売好調



仮設団地：アクセサリ作成、ママの活動

<お母さんが活躍>

- お母さん達がアクセサリ作り(石巻シュクラン)
- 赤ちゃんからお年寄りまで(釜石ママハウス)

<仮設団地は自分達で元気になる>

- ネットで伝えてみたい
- 仮設団地を自分たちで支援する

<成果>

- 活動を伝える、仲間や支援が増える



商売：被災地域のお店の絆

＜大槌町市街地の店舗(町方ご近所さん)＞

- 幕末からの旅館(小川旅館)
- お好み焼き屋(樅ノ樹)
- 3軒の花屋さんのうち、唯一再開(花文)
- 2代目を失い母子で名物さけ最中(大坂屋)

＊野田総理(当時)も訪問。

＜作成の経緯＞

- 支援者から紹介
- コーヒー談義で

＜成果＞

- フェイスブックやツイッターでの広報支援
- お店の相互リンクで支援対象を広げる



商売:3度目の正直

＜大船渡 ジャズ喫茶h.イマジン＞ *河北新報特集

- 碓石海岸1号店は放火、陸前高田2号店は津波
- 洋服店主が場所提供、全国からレコード、音響寄贈

＜作成の経緯＞

- 横浜野毛のジャズ喫茶ちぐさと2012.3.11再開
- ホームページ講座終了時にお店で休憩して
その場で仲間と、ホームページ作成を開始
- お店も無線LANを解放

＜成果＞

- 従来のブログに加え新ホームページでは、
場所や喫茶メニュー紹介、演奏など紹介
- KSVNメンバーのファン多数



商売：再開後に売り上げ停滞



＜釜石（有）菅原紙器＞

- 釜石駅の近くで紙の商品を販売
- 震災後は同業者3社中2社は廃業

＜作成の経緯＞

- 中小企業診断士による再建コンサルが仲介
- 売上伸ばすためネットで会社をPRしたい
- テレビ岩手で金太郎ハウスから活動を知った

＜成果＞

- 経営コンサルと連携する新たな流れ？

観光：ブログでイベント告知と報告

<大槌町・ベルガーディア鯨山(無料開放)>

- 10年前から森の図書館、ツリーハウスなど
- 子ども達に夢を育んでもらう

<作成の経緯>

- 有名な美しい場所を観光訪問
- ご主人は従来のホームページ(ブログ)投稿に丸一日を費やすため、月1回投稿が限度
- 実際の操作を見学し、簡単ツールを紹介

<成果>

- 2時間位、一緒に操作をして、あとは、ご主人が自分で投稿するまでに。
- 現在は、週に数回の投稿。喜んでいる



観光：シニアが頑張る

＜シニアネットリアス大船渡＞

- NPO事業サポートセンターと連携
- 大船渡市の情報発信サイト作成

＜11人が7回x3時間の講座参加＞

- 趣味をホームページにする楽しみ
- 成果(達成感)はさまざま、でも満足
- 講座方式より、マンツーマン方式



NPO:活動報告と広報

<釜石、南三陸>

- 文化財アーカイブ活動(国道45号撮影班)

<作成の経緯>

- 大槌きらり駅で雑談の弾みで(東京)
- 南三陸の懇親会で(高知)

<成果>

- 助成金等の活動実績報告
- 多忙の人でも、自分でできる



KSVN:ボランティアステーション広報

<ボラステ活動を支援する>

- 教育・こども支援
- 絆めぐり
- 福島応援隊
- 金太郎ハウス
- ホームページお助け隊

<情報活用モデル>

- 災害に有用な活動や情報を伝える

<成果>

- ホームページ効果を身近に知ってもらう



災害VN:活動報告のリニューアルに成功

＜災害ボランティアネットワーク＞

- HPお助け隊に参加し所属VNのサイト作成
- 瀬谷区VN,相模原市VN

＜作成の経緯＞

- 県サポのJIMDO講座に参加
- 各サイトを自身で作成&更新

＜成果＞

- 情報発信が迅速になった



地域：デジタル公民館

<公民館のIT支援(大船渡市)>

- コミュニティの場にデジタルを
- ワカメゼミナール

わかめ発祥の地、
中学生が伝統を伝える
発表会、インタビュー
記録映像、写真



地域：つながり

- 大槌わくわくファンクラブ～ネットの場
- 幅広い活動内容の共有、現地交流

フェイスブック



大槌新聞



大槌新聞が大槌の産経新聞で紹介されました。

定期刊行(第25号～第22号) 最近の記事
大槌新聞第21号までは、[こちら](#)を参照ください。



大槌新聞第25号 大槌新聞第25号



大槌新聞 大槌新聞

活動団体



活動中のプロジェクト & 団体
ひょっこりひょうたん池が、大槌夢広場 ぐるっとおつち
心堂



まち歩き



食べ気・飲み気
おらが大槌復興会 幸幸さくら商店 櫻ノ樹(山田町)堂



地域：つながり

- フェイスブック、ツイッターと三位一体

大槌新聞



ホームページ
ツイッター
フェイスブック

いいね!



課題

IT支援に順番が回ってきた



情報活動のマイ道具

ノートパソコン

ドコモ携帯

電池、充電器

デジカメ

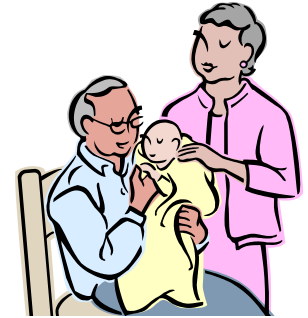
Tab形wi-fi
(テザリング形)

通信カード
(従来)

通信料金とバッテリー消費に留意!



効果的な情報発信



- 手間をかけない、拙速でいい
- 見せ方より伝える内容(写真と文章)と頻度
- 相互リンクー拡散効果を狙う
- FB(、twitter)でSNS三位一体の拡散
- 誰に向けて発信するのか明確にする
 - : 地域の人、地域外の人、支援者(助成金など)
- 作る楽しさ
 - : デジカメ写真、デジカメ動画、ムービー、地図

拡げる

- **ひとつずつ、ゆっくりと拡大するところから**
- **クチコミ効果、会話しながらニーズを聞き出す**
- **実績作りが先(支援する側もやりながら進歩)**
- **PR効果⇒行政や団体、メディアの広報効果**
- **NPOやPC教室など、無償や有償支援**
- **IT支援は、ようやく順番が回ってきた**

FBグループ～JIMDOお助けQ&A

- <https://www.facebook.com/groups/330035750384187/>

The screenshot shows the Facebook group interface for 'Jimdoお助けQ&A'. At the top, there are navigation tabs for '情報', 'イベント', '写真', and 'ファイル'. Below these are buttons for '投稿する', '画像/動画を追加', '質問する', and 'ファイルを追加'. A text input field contains '何か書く...'. Under the '最近の投稿' section, a post by '伊藤 朋子' is visible. The post text reads: '久しぶりに速報が復活です。有志便の方々、気をつけて行ってらっしゃい。' followed by the URL 'http://kanagawa311.net/blog/bus_report/89/'. Below the text is a photo of a person in a blue uniform. A caption for the photo reads: '【速報】宮城県山元町行き有志便（4/26-27）から kanagawa311.net 新年度になり、まだ公募でのボラバスの準備が整いませんが、昨年度からおつきあいのある被災地からは、いつ来てくれるのか、という要望が寄せられています。そこで、有志便を企画いたしました。一ヶ月ぶりのボラバスです。神田交通さ.....'. At the bottom of the post, there are interaction options: 'いいね!', 'コメントする', '投稿をフォローする', and 'シェア', with a timestamp of '4月26日 22:47'. At the very bottom of the screenshot, it shows '31人が表示済み'.

This screenshot shows a Facebook post by '吉田 和史'. The post text says: 'ホームページお助け隊のサイト（実績）に応援サイトマップを貼ってみました。' followed by the URL 'http://goo.gl/maps/8ij9T'. Below the text is a map of the Kanto region in Japan, with a red location marker. The map is titled 'HPお助け隊支援マップ - Google マップ' and includes the URL 'maps.google.co.jp' and the text '地図検索と地域のお店やサービスの情報'. Below the map, there are interaction options: 'いいね!', 'コメントする', '投稿のフォローをやめる', and 'シェア', with a timestamp of '3月19日 21:39'. A comment from 'イトウ フミエさん, 松村 一弘さん, Sae Mangyoさん, 他6人が「いいね!」と言っています.' is visible, along with '58人が表示済み'. At the bottom of the post, there are more interaction options: 'いいね!', 'コメントする', '投稿をフォローする', and 'シェア', with a timestamp of '4月26日 22:47'. At the very bottom of the screenshot, it shows '31人が表示済み'.

繋がるということ



神奈川の防災・減災にどう役立つのか

- たくさんの人の活動体験の記憶を活かす
- スマホ時代: TwitterやFacebookとの上手い連携



- ネットで発信することに慣れる
- 元気なまちづくりは、発信することから
- KSVN地域ネットでリニューアル進む

広域支援・後方支援のこれから

これからは、地域を越える水平なつながりを活用する



ボランティア活動で気遣うこと

- 意思の疎通は案外むずかしい～支援される心苦しき
- 被災地や被災者を特別視しない
- 送り出す家族の不安
 - * 遠方に出かける心配
 - * 家族に最大の配慮する心がけ
 - * 本当に役立ってるの
 - * いつまで続けるの



ゲストコーナー

- 横浜市瀬谷区災害ボランティアネットワーク

<https://www.facebook.com/seyasvn?fref=ts>

<http://seya-svn.jimdo.com/>

代表 辻川 和伸 氏

5月20日 せやまる・ふれあい館で平成25年度瀬谷区災害ボランティアネットワーク例会/講演会/研修会を開催しました
今回の例会には、2つの地域防災拠点（二ツ橋小、三ツ橋小）、4つの近隣区・市（旭区、泉区、保土ヶ谷区、大和市）の災ボラ代表にお越しいただきとても良い交流ができました。今後一層交流を深めて行きたいと考えています。
例会後の講演会では瀬谷区危機管理課の佐藤さんに「横浜市防災計画 震災対策編の修正概要について」というタイトルでレクチャーしていただきました。また瀬谷区知的障害啓発グループ ant mamaの5名の女性達に「みんなちがってあたりまえ～知的障害児者への理解」のタイトルで研修会を実施しました。

3月2-3日 静岡同郷社会福祉会館で開催された「静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための向上訓練」に参加しました。遠野市長のレクチャーを交え、後方支援の考えを取り入れた訓練で良い勉強になりました。瀬谷区は伊豆半

瀬谷区災害ボランティアネットワーク
いいね! 26人 · 登録している18人13人

瀬谷区災害ボランティアネットワークは、横浜市瀬谷区が大震災などで被災した際、被災者とボランティアさん達の関わりを持つ組織です。瀬谷区社会福祉協議会内に事務局があります。

基本データ · 変更も可能

おわり

ご清聴ありがとうございました。